

勇氣の味方

く
い
じ
め
ら
れ
た
君
へ
く

河田
幸
広

青山ライフ出版

この作品は縦書きでレイアウトされています。

ご覧になる機種により、表示の差が認められることがあります。

この作品の一部または全部を無断で複製・転載、配信、送信したり、ホームページ上に転載することを禁止します。また、内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。

主な登場人物

丸山 茶虎 (15) …蓬中学校三年生

イ・ヨンヒ (15) …茶虎のクラスメイト

イ・テヤン (45) …ヨンヒの父

コ・タル (40) …ヨンヒの母

イ・チヨンドウン (18) …ヨンヒの兄

工藤 紗弥 (15) …茶虎のクラスメイト

鶴見 金次郎 (15) …茶虎のクラスメイト

チェ・ソンイ (15) …蕨中学校三年生

金城 仁 (38) …茶虎のクラスの担任

パク・ユナ (42) …老人ホームのケアマネージャー

勇気の味方 ◎ 目次

第一話	「まだ駒は生きている」……………	5
第二話	「再出発」……………	12
第三話	「気にするな」……………	22
第四話	「どもり、どもりて、どもれども」……………	39
第五話	「クエンチャナヨ」……………	58
第六話	「お前は頑張ったんだ」……………	72
第七話	「チエスは好きか？」……………	94

第一話 「まだ駒は生きている」

場面：美吉通商店街
みよしどおり

八月。

在日コリアンが多く住む町「美吉町」。彼らが営む商店街は「コリアンタウン」と呼ばれる。韓国料理の店、韓国食材の店、韓服のレンタル店、K・POPのグッズショップなど様々な店舗が並ぶ。商店街に設置されたスピーカーからは韓国語の音楽が流れ、修学旅行の学生や外国人観光客、韓流ファンなど多くの人で賑わっている。

場面：韓国餅トック専門店「トックトック」

タル アンニョンハセヨ、いかがですか。

派手なエプロン姿のタルが大きな声で客の呼び込みをしている。

ヨンヒ 韓国の伝統餅「トック」です。おいしいよ。

チマ・チヨゴリを着た看板娘のヨンヒも声を出す。長い黒髪を後ろで束ね、店の前を通る人々に笑顔を向ける。彼等が興味を示すのはヨンヒの容姿と、彼女の前にある綺麗に駒が並んだチェスセット。ホームセンターで買ってきた板で作った手作りの看板には、大きく「FREE CHESS」と書かれている。

テヤン　うちの看板娘とチェスしませんか、無料ですよ。

店の大将のテヤンがジャージ姿で声を出す。

すると一人の欧米系の観光客がヨンヒの前に座る。

ヨンヒ　アンニョンハセヨ。

ヨンヒが白のポーンと黒のポーンをそれぞれ握る。相手がヨンヒの右手を指差す。開くと、白のポーンが現れる。相手が先手となりゲームが始まる。

8×8のマス目に白と黒の計32個の駒が並ぶ。キング(王)、クイーン(女王)、ナイト(騎士)、ビシヨツプ(僧)、ルーク(塔)、ポーン(歩兵)。

ゲーム開始。

観光客が白駒を動かす。続いてヨンヒが黒駒を動かす。ポーンを進め、ナイトやビショップなどの大駒が動ける道を開く。中央にいるキングを危険地帯から遠ざけるため、キャスリング（入城）を行う。初めは守備要員のルークも徐々に攻撃に参加できる位置に移動。ヨンヒは自分のクイーンを相手に取らせ、相手のクイーンの位置を変えて、自分のルークを相手の最後列に移動させる。チェックメイト。

ヨンヒ ナイスゲーム。

相手と握手してゲーム終了。

その後も続々と挑戦者が現れる。あくまで「客寄せ」なのでヨンヒも本気にならずに、引き分けにしたり、負けてあげたり、時々勝ったりする。

タル カムサハムニダ。よかつたらおいしいトック、試食してね。

商売を忘れないしっかり者のタル。
やがて人の流れも落ち着いてくる。

ヨンヒ うん！

立ち上がって身体を伸ばすヨンヒ。

テヤン お疲れさん。

タル 大丈夫かい？

ヨンヒ うん。

テヤン 今日もお前のおかげで売り上げ上々だ。

ヨンヒ 臨時収入もお忘れなく。

テヤン まったく、しっかりしてるな。

タル でもねえ、やつぱりヨンヒだけに負担をかけるのも申し訳ないよ。

うちも韓流グッズでも置いてみようかねえ。

ヨンヒ オムマは韓国ドラマも見ないでしょ？

タル まあ、そうだけじゃ。

談笑する家族。

そこへヨンヒの担任の金城仁が現れる。ポロシャツにハーフパンツ姿で、サンダルを履いている。

仁 こんにちは。

ヨンヒ あれ、先生？

タル アイゴー、ソンセンニム。(あら、先生。)

テヤン いらっしやいませ。

仁 どうも、暑いですね。

タル 本当ですね。今日はどうされたんですか？

仁 ちよつとした家庭訪問です。

ヨンヒ ええ。

仁 冗談冗談。買い物ついでに寄ってみただけだ。

金城先生は食材が入った袋を持ち上げる。

仁 夏なのに大変だな、その格好。

ヨンヒ 普段着よりもチマ・チヨゴリを着ているほうがウけるんですよ。でもちゃんと水分補給してるんですよ。大丈夫です。店のエアコンの冷気を扇風機でこっちに向くようにもしてますんで。

仁 無理するなよ、最近の夏は異常だからな。

テヤン 本当ですね。雨でもザーって降ってくればって思うけど、降ったら降ったで大雨つてことが続きますし。

仁 まあ、自然相手では仕方ない部分もあるんでしょうけどね。

間。

ヨンヒ どうです？ 先生、ひと勝負。

仁 ん？ いいのか？

ヨンヒ ちょうど客足も減ってきましたから。

仁 それじゃあ、やってみるか。

ヨンヒがポーンを進め、キャスリングする。金城先生も同じ動きをすと思いきや、序盤からクイーンを積極的に前線に進める。

その後も互いに駒を動かしていくが、早い段階で金城先生は自分のキングを倒して負けを告げる。

ヨンヒ 随分早く諦めましたね。

仁 暑さのせいかな……。

ヨンヒ 何かあったんですか？ まだ動ける駒が残ってるのに。

間。

ヨンヒ 先生？

仁 ……そうだよな。まだ、駒は残っているよな。

金城先生の頭の中には、一人の少年が浮かんでいる。二学期からのことを考えているようだ。チェス盤